

2020年1月24日

## 医療支援分野におけるがん画像診断 AI の共同実証について

株式会社エネルギア・コミュニケーションズ（略称：エネコム、本社：広島市、取締役社長 渡部 伸夫）と株式会社アドダイス（略称：アドダイス、本社：東京都、代表取締役社長 伊東 大輔）は、がん病理診断支援に向けた画像診断 AI 用の ICT プラットフォームの共同実証を開始します。

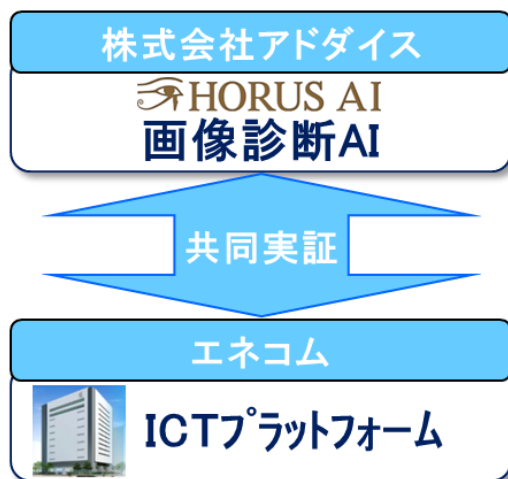
これまで、アドダイスはライフスタイル医学 AI の確立を目指し、その第一歩として深層学習<sup>※1</sup>を利用した画像診断サービスの開発を行ってきました。また、エネコムは様々なプラットフォーム構築に取り組んで参りました。

令和2年1月から、両社は県立広島病院等の協力を得ながら、アドダイスのがん画像診断 AI 開発とエネコムの ICT プラットフォームを用いた高速画像データ処理の共同実証を行います。

エネコムは、今回の画像診断 AI 用 ICT プラットフォームの実証にとどまらず、ICT 利活用による医療支援分野の高度化を通して医療の価値・質の向上に貢献できるよう取り組んでまいります。

### ◆実証概要

- ・期間：2020年1月～3月末（予定）
- ・内容・役割：以下のとおり



21世紀の人工生命世界を AI<sup>※2</sup> で実現するアドダイスの SoLoMoN テクノロジー<sup>※3</sup> を活用した医療向け独自画像認識 AI が HORUS AI for Medical Cloud です。全国の医療機関へサービス提供するためには信頼性の高いクラウド基盤が必要です。今回の共同実証により HORUS AI for Medical Cloud がエネコムの ICT 基盤上で稼働することを実証し、質の高いクラウド型医療 AI サービスの商用化を共同で目指します。

高信頼ファシリティを備えたデータセンターや通信ネットワークなど運用実績を基に医療支援分野における ICT プラットフォーム実証に取り組みます。

※1：深層学習

人間の神経を参考に考案された人工神経を多層につなぎあわせた仕組みにより AI を実現しようとする手法。

※2：AI (Artificial Intelligence)

明確に定義されたタスクを実行するように機械学習や深層学習した人工知能。

※3：SoLoMoN テクノロジー

環境ビッグデータとその解釈を AI に学習させると共に誤り訂正を再学習により補正する AI 時代の基本となるアドダイスの独自特許技術。

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社エネルギア・コミュニケーションズ  
ソリューション事業統括本部 事業創造部 TEL 050-8201-1402（武田）